

平成28年度 看護部目標

- 1 患者様からの評価を4.80以上に維持する。
- 2 各人の年間目標の到達度を80%にする。
- 3 各部署との連携がとれる。

《具体策》

- 1 - 1) 看護部主催の症例検討会・研修会を3回は実施できる。
 - ① ケアの評価を受け持ち担当者が中心となって検討し、共有化することができる。
 - ② 院内研修会を企画することができる。
- 2) 患者・家族様への対応、施設整備で高い評価を受けることができる。
 - ① 各担当部署マニュアルを活用し、ケア・業務の統一が図れる（スタッフによって言うこと・やっていることが違うという意見がなくなる）。
 - ② 所要時間が短縮する、患者様から「説明が理解できた」など業務効率を上げることができる。
- 3) 言える・聞ける職場環境にする。
 - ① スタッフ間のコミュニケーションを密にし、情報の共有化を図ることができる。
→ケアの統一、業務時間の短縮
 - ② インシデント「スタッフ間のコミュニケーション」という背景要因がなくなる。
 - ③ カンファレンスや研修会で発言することができる。
- 2 - ① 個々が学習した成果をその都度振り返ることができる。
 - ② 知識の共有化を図り、モチベーションを上げる。
 - ③ 自己のキャリアを意識し、自己目標を具体的に立てることができる。
 - ④ 主体的に、目標の評価、修正ができる。
- 3 - ① 委員会・部会などで発言することができる。
 - ② 他部署体験を活かし、連絡調整ができる。
 - ③ 他部署の状況に合わせて、業務の依頼ができる